

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域資源(星空)の魅力の磨き上げと広域情報発信事業
事業主体(連絡先)	佐久広域連合(0267-62-7721)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,053,430円(うち支援金:2,432,000円)

事業内容

○星空案内人活用普及事業

星空案内人のスキルアップと持続可能な環境整備のための展開として、信州佐久星空案内人の会及び佐久地域の星空PRパンフレット作成、星空案内人認定のための実技試験実施、スキルアップのための星空観望会開催、佐久平交流センターを会場としての全国星空案内人シンポジウム開催などを実施しました。

○発地での魅力発信事業

佐久地域に立ち寄り、周遊してもらうために、佐久地域周辺のコンテンツと佐久地域の強みに着目し、ウェブページを作成しました。

○観光PRキャンペーン

佐久地域の魅力を伝えることのできる人材を生かし、北陸圏と首都圏で観光パンフレットを配布するなど、観光PRキャンペーンを実施し、佐久地域への交流人口増加を目指しました。

○佐久地域ふるさとフォトコンテスト

佐久地域の観光素材の新たな発見、収集、発信を行うために、フォトコンテストを開催しました。表彰式及び作品展示により、地域住民に佐久地域の魅力を再発見してもらうことに取り組みました。

【目標・ねらい】

- 佐久地域の「東京に一番近い信州」として、首都圏との交流が盛んであること、北陸新幹線の開通や中部横断自動車道の整備等による発展の可能性を生かすため、年間800万人が訪れるといわれる県下第1位の観光地「軽井沢高原」と周辺地域の魅力を結びつけ、周遊する仕組みづくりを行うことで、圏域内での滞在時間の最大化を図り、旅行消費を促し、地域経済の活性化に資することを目的としました。



星空案内人の実技試験
佐久平駅前広場



信州佐久星空案内人の会
星空観望会
SAKUBLOOM
イルミネーション会場



全国星空案内人シンポジウム
佐久平交流センター

事業効果

○星空案内人活用普及事業

- ・パンフレットの配布やSAKUBLOOMイルミネーション会場での観望会の開催により佐久地域の星空をPRすることができました。
- ・実技試験を実施して新たに星空案内人9名の認定をしました。これにより信州佐久星空案内人の会が認定した星空案内人は、星空案内人(準案内人)60名、星空案内人14名認定となりました。
- ・佐久平交流センターで、全国星空案内人シンポジウムを開催し、佐久地域の星空をPRするとともに、星空案内人の活用普及について全国の事例などから学ぶことができました。

○発地での魅力発信事業

- ・情報発信サイトデカケル.jpの軽井沢チャンネル内に「よくばり紅葉&グルメ&ツーリング!」を公開しました。
平成28年11月9日公開～平成29年3月13日現在
閲覧数431人 行ってみたい6人

○観光PRキャンペーン

- ・MRO旅フェスタ2016(石川県金沢市)
平成28年7月9日、10日開催
来場者総勢25,000人
- ・日本橋プラザビルイベントスペース
平成29年2月23日、24日開催
パンフレット配布400人以上
- ・佐久地域観光連携協議会と連携し、「信州佐久じゃらん」を観光関係事業者などに発送、佐久地域広域観光ガイド「佐久平」を増刷し、需要に応じて配布しました。

○佐久地域ふるさとフォトコンテスト

- ・99名567点の応募があり、その内50点(50名)を入賞作品として選定しました。今後の佐久広域連合の広報やポスター、パンフレット作りに活用するほか、作品展示を様々な場所で行うことで、佐久地域



情報発信サイト内の
周遊ルート紹介記事



MRO旅フェスタ及び
日本橋プラザビルイベントスペース
観光PRキャンペーン



佐久地域ふるさとフォトコンテスト
表彰式イオンモール佐久平

※自己評価【B】

【理由】

- ・事業を計画に基づき実施することができ、予定していた効果を得ることができた。

今後の取り組み

佐久地域の魅力のひとつ「星空の美しさ」を伝えるために養成した星空案内人、星空案内人(準案内人)が活躍し、星空観光が佐久地域に根付く仕組みづくりに取り組む。

佐久地域の魅力ある観光素材をどう磨き上げていくか、旅行者の目線に立った情報をどのように発信し、佐久圏域内の周遊につなげていくかなどの課題について、市町村及び地域住民、地方事務所と協働して取り組む。